

令和6年4月（第1回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和6年4月10日（水）13：30～14：44
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 36／38
欠席者 野上副理事、横井副学長

- 学長から、審議事項の議事に先立ち、報告事項（1）について報告があった。
- 引き続き学長から、新任の副学長、評議員の紹介がありそれぞれ挨拶があった後、袖山理事・事務総長から、新たに陪席となった事務系部長級職員の紹介があった。
- 前回議事要旨の確認
令和6年3月開催（第12回）の議事要旨について、原案のとおり確認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）経営協議会学外委員の任命について

学長から、資料1に基づき、令和6年3月末をもって経営協議会を辞任した学外委員2名のうち1名の後任として、4月1日付けで岡山県教育委員会委員長に着任した中村正芳氏に依頼することについて提案があり、審議の結果、承認された。

（2）国立大学法人岡山大学学長選考・監察会議規則第2条第2号委員の選出について

三村理事から、資料2に基づき、教育研究評議会選出の5名の委員のうち令和6年3月31日をもって任期満了となったヘルスシステム統合科学研究科長の後任として、令和5年4月教育研究評議会にて決定した選出方法の④により、法務研究科長を選出すること、また、その任期は令和7年3月31日までとすることについて提案があり、審議の結果、承認された。

（3）教員懲戒等審査委員会委員の指名について

学長から、令和6年度の教員懲戒等審査委員会委員について、8名の評議員を委員に、委員のうちから法学部長を委員長をそれぞれ指名したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

（4）寄付講座の新規設置について

佐藤（法）副理事から、資料3に基づき、寄付講座「地域創成在宅薬学基礎講座」の新規設置について提案があり、審議の結果、承認された。

2 報告事項

（1）教員の処分について

本件については、審議事項の議事に先立ち、学長から、教員の懲戒処分を行った旨の報告があった。

(本件については、非公表事項と決定されたため、詳細な記載は省略する。)

(2) 2024年度入学者選抜実施状況について

菅理事から、昨年度実施の2024年度入学者選抜を大過なく終えることができたことについて謝辞があった後、資料4に基づき、学部及び研究科の別に全選抜の志願状況等の傾向やその分析その他状況について、報告があった。特に学部入試については、2023年度入学者選抜に後期日程を廃止した後、志願者数は緩やかに上昇傾向との説明があった。

(3) 法科大学院認証評価結果について

鈴木法務研究科長から、資料5に基づき、昨年度受審した法科大学院認証評価結果について、3月29日付け評価報告書で「適合」と判定された旨の報告があった。

続けて、一部の評価基準項目においては「C」評価となっており、これらについては、引き続き改善に取り組んでいく旨の発言があった。

(4) 令和6年度年度計画について

三村理事から、資料6に基づき、令和5年度における中期計画の進捗を踏まえて、令和6年度計画の見直しと評価指標の年度目標を設定した旨の報告があった後、各担当においては、中期計画の達成を念頭にそれぞれの年度計画を着実に進めていただきたいとの発言があった。

(5) 第4期中期計画の変更認可及び意欲的な評価指標の再申請の審査結果について

三村理事から、資料7に基づき、1月の法定諸会議による審議を経て、文部科学大臣あてに申請していた第4期中期計画の変更(中期計画1-3の追加)については認可された旨と、令和5年6月に申請していた意欲的な評価指標の再申請(中期計画9-2)については認可されなかった旨の報告があった。

(6) 令和6年度国立大学法人岡山大学予算について

袖山理事から、資料8に基づき、令和6年度の本学の総事業費として773億円(運営費654億円、運営費以外119億円)を計上している旨の説明があった。

続けて、収入予算及び支出予算に係るポイント、令和6年度全学戦略的経費の概要について説明があり、特に、収入予算のうち運営費交付金は、複数の要因から、昨年比8億円の減額となっている旨の説明があった。

(7) 2024(令和6)年度諸会議開催日程(案)等について

学長から、資料9に基づき、報告があった。

以上